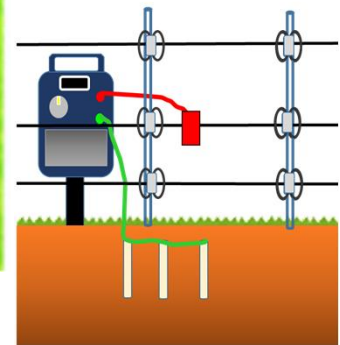




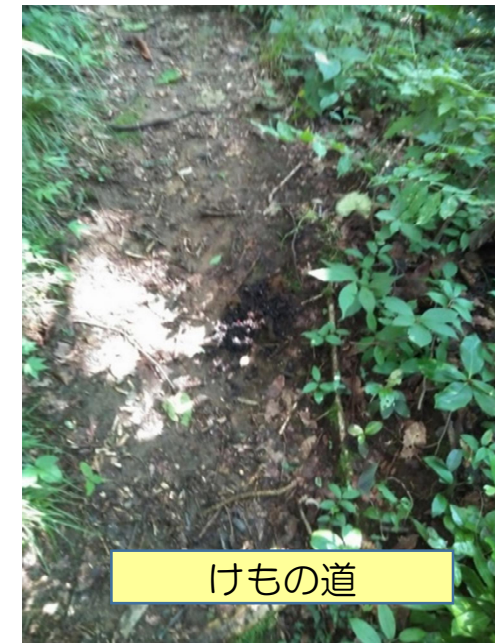
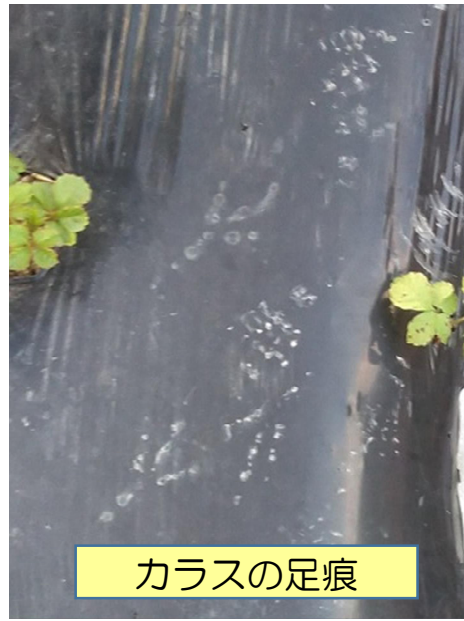
野生鳥獣から 大切な農作物を守ろうよ！



令和7年4月 新潟県

痕跡から加害鳥獣を特定

被害を防止するためには、加害獣に対応した対策が必要となるため、
まずは加害獣の特定をしましょう



「足跡」から加害鳥獣を特定

ほ場の地面や黒マルチなどについて足跡からも加害鳥獣の特定ができます

アライグマ

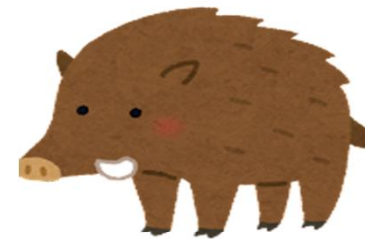
タヌキ

アナグマ

ハクビシン

イノシシ

シカ



- 5本指で指が長い
- 爪痕がつきやすい

- 4本指で犬に似た足跡
- 爪痕がつきやすい

- 5本指で指が短く爪が長い
- 長い爪痕がつきやすい

- 5本指で指が短い
- 爪痕はつきにくい

- 4本指で地面が柔らかいと副蹄（後ろの2本）の跡がつく

- 4本指だが、副蹄（後ろの2本）の跡はつかない

「食害跡」から加害鳥獣を特定

食べ方が異なることから、食害跡からも加害鳥獣の特定ができます

アライグマ



穴をあけ、前足でくりぬくように食べるため、丸い穴が空く

カラス



くちばしで突いて食べるため、鋭角なくちばしの跡が残る

ハクビシン

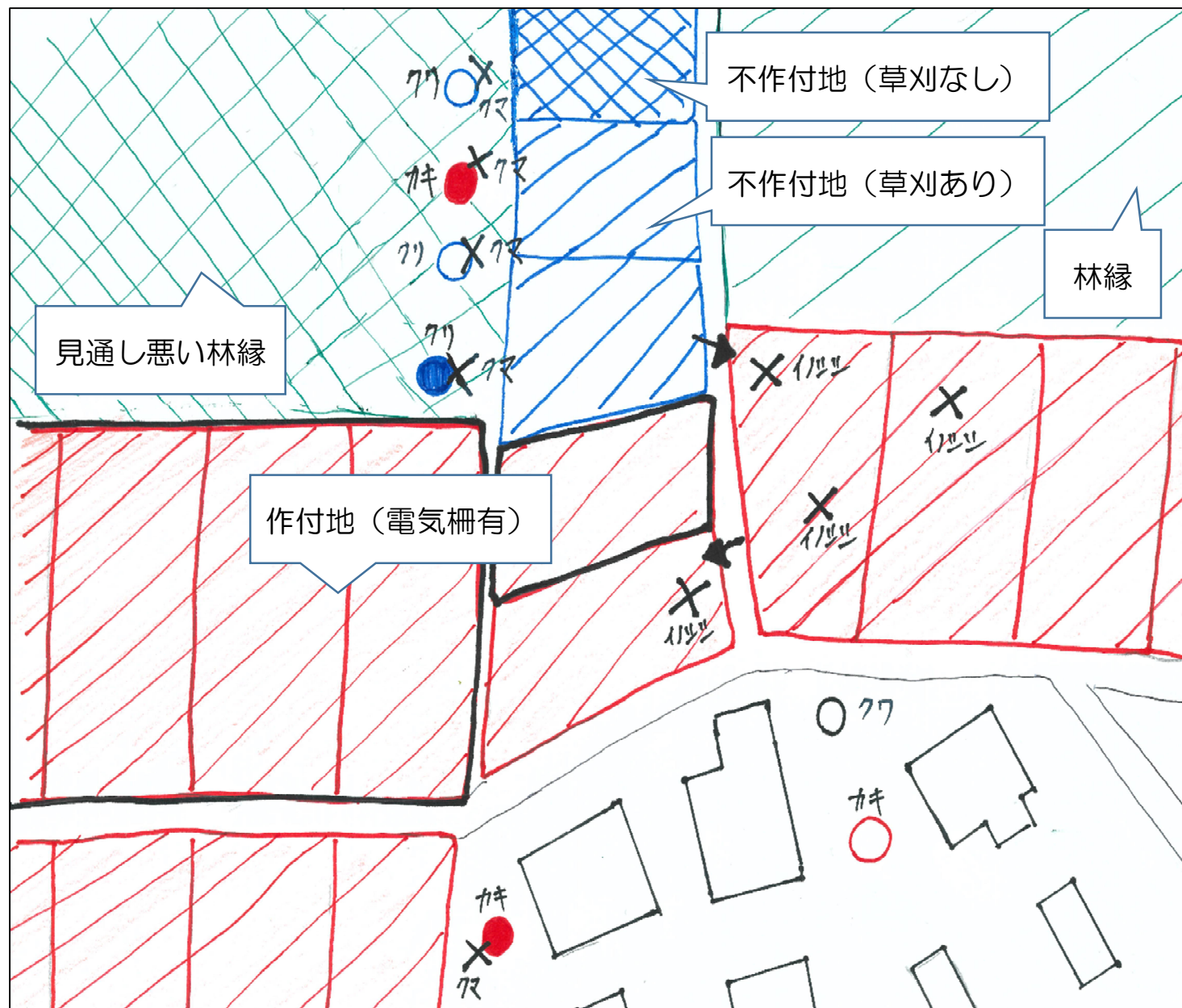


かじりついて食べるため、大きくえぐり取られたような跡が残る

地図にして分析・情報共有

被害状況、周辺の状況（作付け状況、森林、果樹など）、野生鳥獣の痕跡、対策実施状況などを地図に記載してみましょう。

地図にすると鳥獣の動きが見えてくることもあるよ



鳥獣被害対策の3本柱



侵入防止 対策

電気柵の設置などで野生鳥獣の侵入を防止し、農作物を守る



個体数・個体群 管理

捕獲などにより野生鳥獣を管理する



生息環境 管理

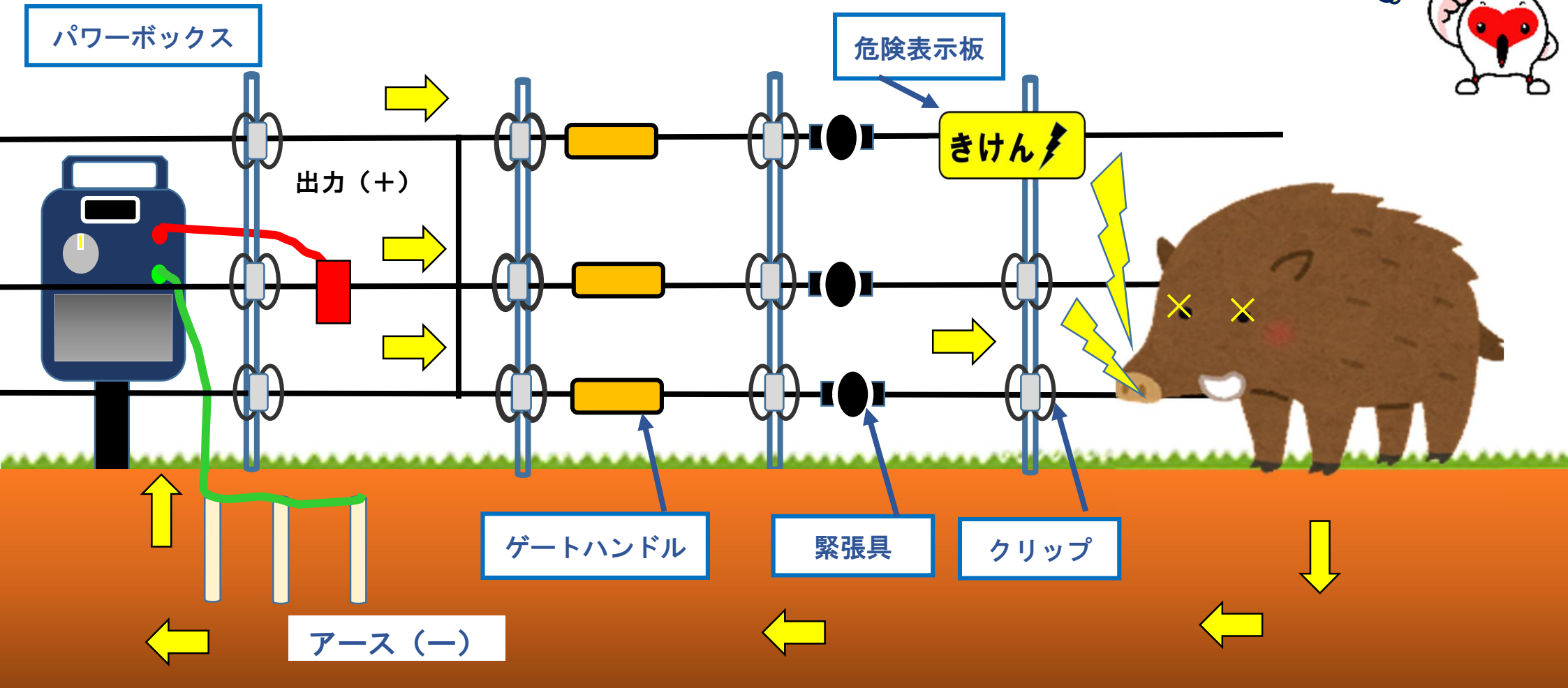
刈払い、放任果樹の伐採などにより野生鳥獣を寄せ付けないようにする



侵入防止の基本は電気柵

【電気柵の基本的な構造】

電気柵の導入には国や県の補助事業があるよ





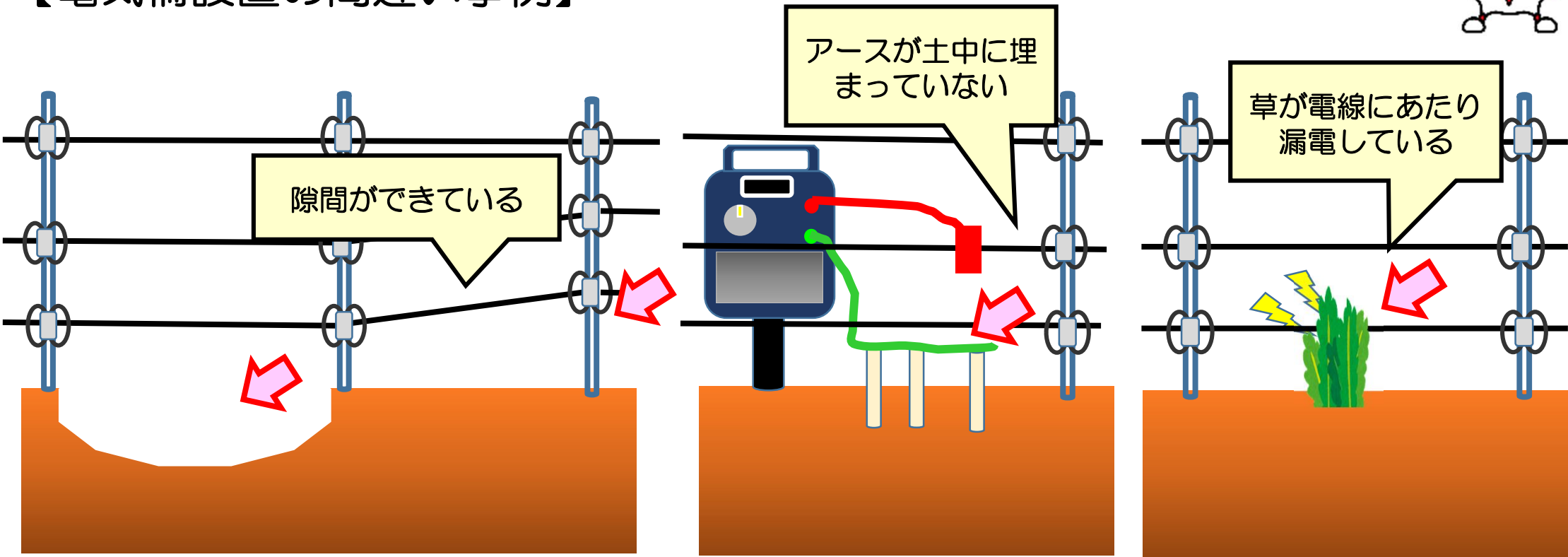
電気柵は正しく設置

- 獣種にあった電気柵を正しく設置しましょう
- 電気柵は電気事業法で設置方法が定められています。
(農林水産省の「電気さくの正しい設置方法」などを参考に正しく設置しましょう)

県では農業者や行政担当者を対象にした電気柵研修を実施しているよ



【電気柵設置の間違い事例】

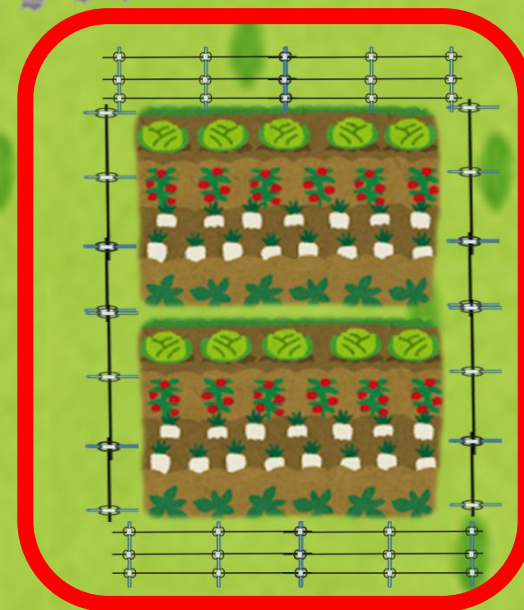
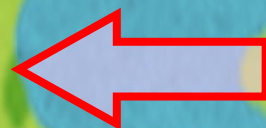
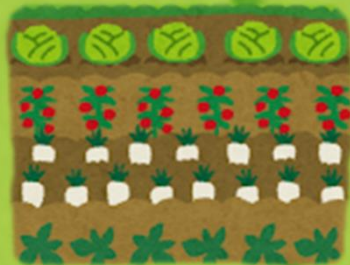


被害防止には捕獲等も必要

個体数・個体群
管理

電気柵を設置すると、加害獣は電気柵のないほ場へ移動して被害を出す

電気柵と捕獲など複数の対策を一緒に考えよう



効果的な捕獲～山の10頭より畑の1頭～

加害する個体を罠で直接捕獲することは、農作物被害低減に効果的！

加害個体の捕獲にはくくり罠が向いているよ



農繁期の捕獲推進

農繁期イノシシ捕獲推進ポスター デザインコンテスト表彰作品



農繁期の捕獲を推進
するため、ポスター
による啓発や、捕獲
者表彰を実施してい
るよ



捕獲の種類と特長

【銃】

- 山中で実施
- 新潟では冬期間の巻狩が中心
- 巻狩はチームワークも重要



【檻罠】

- 比較的農地の周辺でも可能
- 農繁期を含め春～秋に実施可能
- 複数捕獲できる場合がある



【くくり罠】

- 農地から少し離れた山中で実施
- 農繁期を含め春～秋に実施可能
- ジビエに向く

農作物被害防止には罠捕獲がお勧めだよ

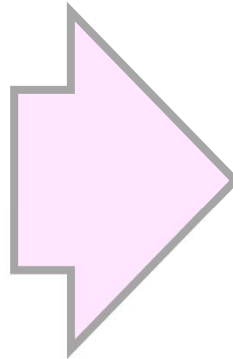


鳥獣を寄せ付けない・増やさない



- 残渣の放置は近隣へも野生鳥獣を寄せ付ける原因になります
- 全ての生産者が残渣はコンポストに入れるなどの対策をしましょう

人にとってはゴミでも野生鳥獣にとってはごちそうだよ



- 遅れ穂もイノシシ等を寄せ付ける原因になります
- 気象変動に負けない稲づくりのためにも適期に秋すき込みしましょう

放任果樹等の対策



管理されていない果樹は、野生鳥獣を寄せ付ける原因になります

↓
きちんと管理して、収穫する
又は
収穫しない場合は、伐採を検討



一人でも設置できる簡易な電気柵

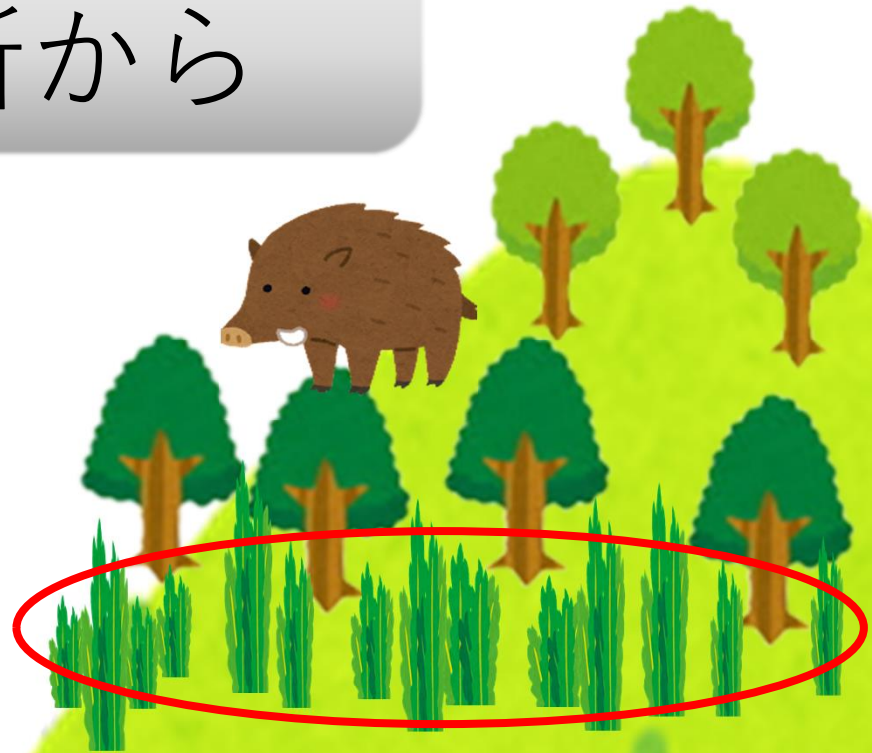
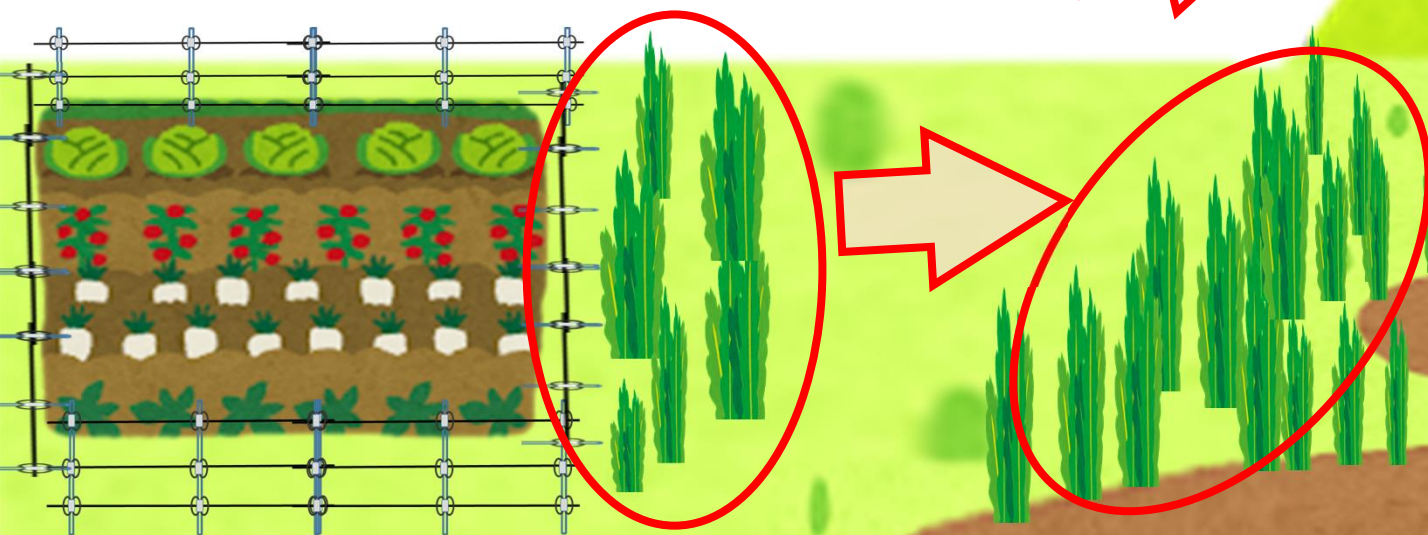


放任果樹等の対策を検討する間に使うための簡易な電気柵を振興局で市町村に貸出しているよ



藪刈り払い等は 農作物に近い所から

電気柵周り → 集落内や山際 → 杉林の下草
など無理のない順番で実施しましょう



毎年の作業だから無理のない
計画にしよう
国や県の支援策もあるよ





鳥獣被害防止対策指導者養成研修会 (R7・県主催)

【総合編】

各獣種の生態及び基本的な対策を学ぶ

- ・第1回：イノシシ・シカの対策
- ・第2回：電気柵の設置研修
- ・第3回：サル・クマの対策
- ・第4回：鳥類・小型獣の対策

【捕獲強化編】

農作物被害防止に効果的な農繁期の捕獲強化に向け、罠捕獲について学ぶ

- ・第1回：くくり罠の設置方法①
- ・第2回：くくり罠の設置方法②
- ・第3回：現地でのくくり設置研修①
- ・第4回：現地でのくくり設置研修②
- ・第5回：錯誤捕獲対策研修
- ・第6回：捕獲活動の検証

みなさん是非
活用ください



行政担当者等
に向けた研修です



【行政等指導者編】

市町村担当者等が、交付金事務や集落環境診断の実践方法を学ぶ

- ・第1回：電気柵導入及び維持管理の注意点、交付金事務研修
- ・第2回：継続的な鳥獣対策の実施体制、交付金事務研修

【ICT・新技術活用編】

ICTや新技術を活用した効率的・効果的な鳥獣被害対策について学ぶ